



あたたかい学校「あいうえお」の「い」

いのちを守るために

校長



【9月30日 地震避難訓練の様子】

今年度はこれまで、4月と9月の2回、避難訓練を行いました。子どもたちには、「学校でいちばん大切なものは、みんなの命」だと伝え、命を守るために、普段から「もしこんなことが起こったら…?」と考え備えていこうと話しています。命を守るために考える、一つの機会である「防災学習」を10月8日に行いました。

防災学習の日には、午前中は地域の方や関係団体の皆様方のご協力をいただき、学年に応じた講座や体験活動を、午後からは地震を想定し、保護者への引き渡し訓練を行いました。終日にわたる防災についての学習を通して、災害が起こった時の様子や災害時に起きる可能性があること、避難所についてのこと、被災時に工夫できること、地域を守っている人たちの働きなど、いろいろな角度から命を守る方法を知ったり体験したりすることができました。



◆1年生

- ・防災用食器作り体験(防災ママかきつばた)
- ・防災レクリエーション(学区の自主防災会)
- ・非常食にもなる「おやつ」
- ・できなくなることクイズ

【1年生の感想】かみでつくったしよっきが、とうきでできた本もののしよっきのように見えました。ぼうさいクイズやレクがたのしかったです。じしんのときは、かべやへいにちかづかないということをしました。



◆2年生

- ・5年生の防災発表を見よう
- ・避難所体験
(5年生、日本赤十字社愛知県支部)
- ・防災かるた(あいち防災リーダー会)

【2年生の感想】わたしは5年生のだいな話を聞きました。リュックサックにじゅんぴをしないといけないことだったので、知れてよかったと思います。だんボールベッドでねる体けんもしました。ゆかでねるよりよくて、役に立つものだとわかりました。ぼうさいかるたもしました。かるたで、ぼうさいを楽しく学べました。あぶないことやにげる場しよを知りました。学べてよかったと思います。



◆3年生

- ・防災体験(濃煙体験、消火器体験、放水体験)
(知立市安心安全課、知立市消防団)
- ・防災クッキングをしよう
- ・防災バッグの中身を知ろう



いざという時にも、いのちを守る行動をしよう！



【3年生の感想】けむりの体験では、中に入ったしゅん間、何も見えなくて、苦しい感じがしました、本当の火事だったらもっと苦しいと思いました。しゃがんで体をひくくすると、少し前が見えて安心しました。手を前に出してかくにんしながら進むとよいことが分かりました。じゃがりこサラダは思ったよりかんたんに作れます。おかしが本当のポテトサラダみたいになってびっくりしました。

◆4年生

- ・エネルギーと防災について知ろう(東邦ガス)
- ・被災地の様子などの説明、毛布での担架づくり(自衛隊)
- ・エマージェンシーバッグの中身は？

【4年生の感想】自衛隊の方のお話を聞いて担架づくりをしてみて、こんな身近なもので簡単にできるんだなと思いました。もし災害時に人が動けなくなっていたら、この話を思い出して助けたいと思いました。自分も、災害の時に少しでも人の役に立ちたいです。



◆5年生

- ・防災についての発表(2年生へ)
- ・避難所の設営体験(日本赤十字社愛知県支部)
- ・ハイゼックスで炊き出し体験とカレー作り(学区の自主防災会)

【5年生の感想】2年生に向けて、防災のことについてわかってもらうために劇やクイズをしました。何日もかけて準備し、ついに本番が来ました。クイズの時などはとてもよい反応をしてくれて「がんばってよかったな」と思いました。最後に、持つておくよいものを実際に触ってもらった時に、2年生の子が「私の家でもこれ、準備しているよ」と教えてくれました。発表することを調べたり、避難所体験やハイゼックスでご飯を炊く体験をしたりして、防災のことも今まで以上に詳しく知ることができたり、仲間ともより仲良くなることができました。



◆6年生

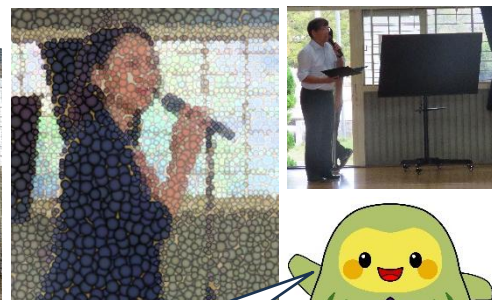
- ・HUG 避難所運営体験ゲーム(知立市安心安全課)
- ・私たちの住んでいる町の地形と地層(日本技術士会中部本部(理科小委員会))



【6年生の感想】避難所に避難してきた人や送られてきたものの位置を決めるとき、相手の意見を受け止めながら、自分の意見を考えるのが難しかったです。実際の災害のときには、もっと多くの人の意見を受け止めないといけないから、もっと大変になると思いました。



(株) トーツーフィールドエンジニアリング 様(知立市南陽)より、学習用の大型テレビ1台とデジタルカメラ6台を寄贈していただきました。10月17日に、贈呈式を行いました。大切に活用させていただきます。



ありがとうございます

